じょさんしさんのいのちのお話

平成26年度県補助事業(内閣府)

「うまれてきてくれてありがとう」 親子講座の感想(保護者)

- ●健康に生まれてきた事が当たり前のように感じていましたが、先生がお話しされたように幾つもの奇跡が重なっていたんだと改めて実感しました。イライラしがちで特に上の子に厳しくなってしまう事があり、これではいけないと分かりつつ感情的になってしまう事があるので、もっとゆとりをもつように心がけたいです。下の子は要領のよさが備わっていますが上の子は要領があまり良くなくその点でイライラしてしまうのだと思いますが、きっと本人なりに一生懸命にやっているので、怒る事より、少しでも良く出来た事をたくさんほめて抱きしめてあげたいと思いました。
- ◆9才、6才、1才の3人の子育てをしていて、毎日がめまぐるしく過ぎ、休まる暇がなく、主人は遅いので、1人で3人の子を育てることに疲れきっていました。ストレスなのか円形脱毛症にもなっており、心はボロボロでした。見た目で明るく振るまっているからなのか「悩みがなさそう」と言われる事が多く、本当の自分が出せない中で、ずっと苦しんでいました。今日は1才の子を連れての参加だったので、途中聞けない部分もありましたが、先生のお話に涙が止まらなかったです。心が少しスッキリして、帰宅後は、子どもたちに優しくなれました。ありがとうございました。
- ◆赤ちゃんの時は、ものすごく愛しい存在だったのに、大きくなるにつれ「うるさいなぁ」と感じることが多くなってきてしまっていました。子供たちが生まれてきてくれた時の気持ちを思い出して接していきたいです。
- ◆講座当日が子どもの誕生日ということもあり、涙をこらえるのに必死でした・・・。ただ、この様な機会(親に対しての)がもう少し早い時期にあったらなと思いました。2才のイヤイヤ期、本当に大変でした。そんな中で下の子の出産、家族ではなく客観的な意見をもらいたいことがありました。しかし親子そろっての講座と考えると子どもたちもいろいろ成長してベストなタイミングであったと思います。ありがとうございました。

- ◆今春一年生になるという事で、一年生までに不安な点を補わなければと焦り気味でした。生まれてきてくれてありがとう。生きているだけで百点満点を伝える事が大切と感じ、その思いを忘れず、子供と向き合っていこうと思いました。
- ❤半年ほど前から体調があまり良くなく精神的にも落ち込む日が続き、自分自身が生きていることが辛いと感じたり不安が強すぎて、コントロールできない状態です。子供の自殺のお話を聞いたときは、私がちゃんとしていないから子供も将来・・・と、ものすごく不安で苦しくなりました。ただ、その後 CD を聴いて子どもへのあたたかい思いに共感しているとき、他のお母さんたちも同じなんだなあ・・と少しホットして、前向きな気持ちになれました。心を強くする方法が知りたいです。
- ●私は今、産後3週間で、正直今回の講座に参加するか(できるか?)悩んでいましたが、出席できてよかったです。6歳ともなると、生意気になり「かわいい、かわいい」だけではなくなってきましたが、それでも産まれた時のただひたすらに可愛かった事、初めて寝返りした時、歩いた時など思い出し、息子への愛しさが増しました。産道くぐーるでは、恥ずかしがりながらも、ママに抱きつく男の子を見て、体は大きくなってもまだまだ子ども、甘えたいんだなと、とてもかわいくて他の子ながら涙がでました。これから小学生になり、悩みも増え、怒ったりする事もあると思いますが、私の子どもとして産まれて来てくれた事、本当に本当に大好きで大切な事、常に心にとめ、子どもたちに伝えていきたいと思います。ありがとうございました。
- ◆今回参加した子は、三人兄弟の末っ子なので、三人の中では一番甘え上手でスキンシップも多い方だと思っていましたが、先生からの「ムギュー」の宿題が大変気に入ってしまい、帰ってから何度も「ムギュー」をしました。「ムギュー」にやり過ぎはないのですね。貴重なお話を聞かせて頂きありがとうございました。

- ●本日は素晴らしい講義をありがとうございました。仕事の合間に参加し、焦っていたのですが、アンケートにもあったように日常の忙しさをしばし忘れ、心が洗われる思いでした。出産は本当に感動的で生涯忘れる事のない出来事です。今日で再認識しました。音響のせいか、貴重なお話が聞こえない時もあり残念でした。「うまれてきてくれてありがとう」なかなか照れくさくて言えなかったのですが、言葉に出して言ってみようと思いました。とても感動し、本も購入させていただきました。これからの子育ての参考にさせていただきます。有意義な時間をありがとうございました。
- ●若い命を散らしてはならないという、先生の祈りを強く 感じました。ひとつの命が一人立ちするまでに母親が果 たす役割の大きさを思い、畏れのような気持ちを抱きま した。が、全幅の信頼とまるごとの愛情でぶつかってき てくれる我が子へのいとしさというものも、はっきりと 自覚できました。この両方を忘れずに子どもと暮らせた らいいなと、心から思いました。貴重な体験をありがと うございました。
- ◆とても貴重で感動的な講演会をありがとうございました。2人の男の子の母ですが、ここ最近はすぐにイライラしては子供を叱ってしまい、罪悪感で申し訳なくなる・・の繰り返しでした。男の子2人の母になったからには、立派に育てあげなければならない、思春期に暴言・暴力のないよう優しい子に育ってほしい…そんな思いを常に抱えながら子育てをしていて、どこかプレッシャーを感じ、立派な母親になれないことに不満を感じさえしていました。しかし、今日の講演会で生まれてきてくれた時のことを思い出し、心も身体も元気に成長してくれている我が子に感謝の気持ちでいっぱいになりました。これからは私自身方の力を抜いて、子どもたちが安心して過ごせるよう"ありがとう"の気持ちを忘れずに笑顔でいたいと思います。そして子供たちをたくさん抱きしめたいと思います。
- ◆今回講座を開いていただき、ありがとうございました。 子どもがなかなか言う事を聞いてくれない時、時間がせ まっている時、ついイライラしてしまい必要以上に怒っ てしまっている自分を反省しました。反発も子供の成長 だと思えず、生まれてまだ6年しかたっていないのだと いう事も忘れ、自分が子どもレベルまでおちて怒ってし

- まっていた事を深く反省しました。双子を授かり、無事 に元気に生まれてくれた、それだけで奇跡であったと改 めて感じることができました。
- ◆講座の日の夜0歳の誕生会を楽しみました。
- ♥同じ内容の講座を子どもがもう少し大きくなった時にも受けたいと思いました。(思春期とか)
- ◆いろいろなことが頭の中をよぎり、涙が出そうになりました。中学生の姉は反抗期にあり、改めてスキンシップやいろいろな会話をしなくてはと感じました。講座に参加したことで、考えさせられることが沢山あったので主人といろいろなことを話し合いたいとも思いました。
- ◆今回の講座に参加できた事は、私にとって、とても幸せな事でした。ありがとうございました。幼稚園を卒園後は一歩社会に踏み出し、我が家が唯一安心できる場所なんだ、また小さい頃の親子の愛が大きく成長した時に影響するんだと気付かせて下さいました。私自身、両親とのコミュニケーションが少なく、10代20代は心理的に不安定な時期がありましたが、子供ができ、少しずつ、良い関係になりました。また今回の講座で、「大切にしてくれたのかな?」と思うことができました。6才の長男は気難しい所があり、時々接するのが難しく思います。反抗期は不安がありますが、講座のおかげで気持ちが大きくなった気がして

「ドンと来い!!」と思える様になりました。ありがとうございました。

◆今日は講座に参加させて頂きありがとうございました。 出産の時の事は子ども達それぞれの誕生日に話して聞かせていますが、どの子も目を輝かせて聞いてくれます。 今日の講座を受けた直後より、年長の娘は私とのスキンシップをいつも以上に求めてくるようになり、たくさんの触れ合いの時間を持つようになりました。小学生の息子二人は先生のお話の通りにいつも「宿題やった?」が口癖になっており、元気に生まれてきてくれたことへの感謝「うまれてきてくれてありがとう」を忘れていた気がします。病気もせず元気の毎日過ぎせることに感謝し笑顔で過ごしていように子どもを見守っていきたいと思います。

- ◆助産師さんのいのちの講座を聞くのは2回目になります。 (小学校で聞いた)何回聞いてもいい講座だな…と思います。お話を聴いたり映像を見たり体験したりしながら。 出産の時の事を思い出し、また日々の生活の中での子どもに対する関わりを見つめ直すきっかけができました。 素敵な講座に参加させて頂きありがとうございました。
- ●子どもの誕生のお話と言うことで、私自身楽しみにしていました。また、子どもの反応も楽しみの一つでした。映像に出てくる家族の表情・赤ちゃんのくしゃくしゃの産声を上げる顔…。みんな喜びに満ちた表情をしていた。そう言えば私たちだってこういう顔していたんだ…と思い出しました。今は二人の子どももそれぞれ大きくなって、思うように行かなくてイライラしたり怒ったりする事が多くなっていたけれど、そう言う時はこの出産の時の気持ちを思い出せば接し方も少し変えられるかな…と思いました。早速今日、子ども達が帰ってきたらいつもより優しい気持ちで接する事が出来て、むぎゅ~もできたので、続けていけたらと思います。有り難うございました。
- ◆胎児心音を聞き子ども達を産んだ朝を思い出しました。 3人とも帝王切開で、朝に産声を上げてうまれています。 涙をにじませて喜びをかみしめた朝を思い出しました。 気がつくと月日が流れて子育ての慌ただしさに流されていました。元気で生まれてきてくれた事に改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。貴重な時間を親子で過ごせ、毎日の子育てを振り返る事ができました。今まで以上に子ども達が可愛くて、寝顔を見て幸せな気持ちになりました。有り難うございました。
- ●この講座を受けられると知った時は、とてもうれしかったです。と言いますのも、私自身出産後母乳育児相談やマッサージを受けた鈴木先生の助産院に通った経験があり、その時に先生からこのような講座を各地で開催していると聞いた事があったので、私もいつか子供が成長したら一緒に受けたいと願っていたのです。子どもが別室に移動後のお話では、子どもをテストの点数や出来栄えなどで親が評価してはいけない…ありのままの子どもを受け止める。ありのままのあなたで良いのよ…と。この言葉を聞いた時はハッとして強い感銘を受けました。日々時間に追われて、育児・家事をしているとどうしてもイライラする事もあり、特にここ最近私がヒステ

- リーになりがちだったのですが、お話を聞いているうちに。スーッと肩の力が抜けたのがわかるほどでした。「生きてるだけで百点満点」本当にその通りですね。オギャーと産声を上げた瞬間の我が子を思い出し、涙が止まりませんでした。本当にとても貴重なお話を聞く事が出来てうれしく思っております。最後に、「さんどうくぐ~る」をくぐり抜けて私の胸に飛び込んできた息子の笑顔!きっと一生忘れる事のない程愛おしい、何ともたとえようのない最高の笑顔でした。今回は3人の真ん中の子でしたが、きっと長女も次男も同じ顔で出てくるんだろうな…とおもわず笑ってしまいました。この先子育てをしていく上で悩むことも多々あるでしょう。その時にはこの時の子持ちを思い出し「生きてるだけで百点満点」なんだと言う事を思い出し、前に進んでいきたいと思います。本当にありがとうございました。
- ◆本日は有意義な時間を過ごす事ができました。毎日の生 活に追われついつい心にゆとりが無くなり、大切な事を 忘れていたことに気付きました。朝の支度が遅いと「早 くしなさい」。片づけをしないと「早く片付けなさい」。 食べるのが遅いと「早く食べなさい」等など…。目の前 のことに対応してガミガミとネガティブな事ばかりで、 そんな自分が嫌になりながらも言わずにはいられない …。私には8歳と6歳の息子がいます。年が近い兄弟だ からなのか、毎日ケンカが絶えません。その度に怒鳴っ ています。ケンカのきっかけはほとんどが長男の意地悪 な言動・行動です。正直長男は育てにくい性格です。「ほ めて育てる」と言うことはわかっていても、なかなかほ めてあげられないのが現状です。このような事を毎日考 えていましたが、今日のお話を聞いて「なんて私はどう でも良い事で悩んでいたのか…。」と思いました。「生ま れてきてくれてありがとう」そう思いました。我が子が 生まれた日の事を思い出し、この気持ちを忘れないよう に子どもと接していきたいと思いました。
- ◆今回「いのちのおはなし」に参加させて頂いて色々な事を考えさせられました。子どもができるまでは、赤ちゃ

と子供ができたら楽しいだろうな…幸せだろうな…」などど、プラスの事ばかり考えていました。いざ子どもが授かり出産すると、泣い

んを見ると「可愛いなぁ…きっ

てばかりで「どこか痛いのかな…熱でもあるのかな…」等など心配な事が増え、毎日を必死で頑張ってきたように思います。今、年長さんになり話す事も楽しく一緒に行動を共にする事も倍楽しく、毎日が楽しみの連続です。そんな中でも時には怒ったり、時には子供に助けられたりとまだまだ手探りの状態です。今回のお話を聞くことにより、初心に戻ってもっと子育てを大切にし、楽しんでみようと思いました。お話の中には、何度も何度も心を打つ言葉も聞く事ができました。その中でもやはり一番は「ぎゅっと抱きしめてあげて下さいね…」でした。もちろん「ぎゅっ」と抱きしめました。

- ♥「いのちのおはなし」を受講させて頂きありがとうござ いました。いのちが誕生することの奇跡や尊さと改めて 向き合う事ができました。毎日4歳と1歳の子どもの子 育てに奮闘し、そこに子どもがいる事が当たり前になっ ている生活です。時にはうるさくて大変と思う事があり ます。そんな中、いのちのおはなしに参加させて頂いた 事は、この日常からふと歩みを止めて振り返るとても良 い機会になりました。子どもが欲しかった時期を思い出 し、また苦労の末に授かり無事に生まれてきてくれた事 で涙した事を思い出しました。子どもが生まれたことで 今の私は母親として歩みだす事ができ、そして大変だけ どささやかながら幸せに生きられていることに感謝す る事ができました。子どもってすごい!!本当に「生まれ ててきてくれてありがとう!!」と言う気持ちでいっぱい になり、娘ときつく抱き合いながらそのぬくもりを心か ら愛おしいと感じました。そして心の中で「いつも叱っ てゴメンね…」と少し反省。娘も助産師さんのお仕事に 興味を持ち、あの後家で少し説明もしました。(理解し たかは?です…) また1歳の妹に「生まれてきてくれて ありがと~!!」と抱きついてスキンシップを取っていま す。この講座は母子共にとても良い影響があり、是非ま た来年もして頂けたら幸いです。本当に良い機会をあり がとうございました。
- ◆抱きしめる事を忘れていました。今回参加させて頂いて 一番感じた事でした。我が家には5歳と3歳の娘がいま す。下の娘は甘え上手で寂しい時、落ち込んだ時はもち ろん、嬉しい時も上手に抱っこを求めてきます。それと は対照的に、上の娘は抱っこして欲しい時もなかなか言 葉に出せずにいます。でも、それは二人の性格にちがの せいだけではないのだと気付かされました。下に娘が生

まれて余裕のない母親を気遣って甘えたいのを我慢していたのだと…。子どもはみんなお母さんに抱っこしてもらいたいのですよね。この講座の日から、1日1回はギュッと抱きしめようと決めました。子ども達が生まれた時の気持ちを思い出しながら…。来年もぜひ講座を開いて頂きたいと思っております。一つ年を重ねて6歳になった娘が、また違った感じ方、新しい発見をするのではないかと思います。期待しております。

- ▼この度はとても貴重なお話や体験をさせて頂き有り難うございました。4歳と10か月の子どもがおりますが、8月に義理の母が亡くなり1人暮らしになってしまった義理の父のお手伝いで日々の生活に追われ、子どもと向き合う時間が持てていなかった自分に気付かされました。生まれた瞬間の感動。思い出すだけで胸が熱くなります。子ども達が大きくなっても一生ずっと忘れない大切ないのちの記憶ですね。出産模擬体験で産道から出てきて私の顔を見た時の娘の笑顔。抱きしめた時の娘の顔。恥ずかしそうで、いつの間にかこんなにお姉さんらしくなったんだなぁ…とうれしく思いました。また機会がありましたら、お話を聞かせて頂きたいです。本当に有り難うございました。
- ◆ 胎児の心臓の音を聴いてあの頃のことが思い出され、 懐かしい気持ちになりました。

普段は忙しく、初心を忘れてついついイライラしたり、 すぐおこってしまったりします。

でも、今日のお話を聞いて、なんて小さな事で悩んでいたんだろうと気づかされました。

一呼吸おいて、あの頃を思い出し、あの感動を思い出せ ば、すんなりと子供を抱きしめる

ことができるのではないかと思いました。「早く自分だけの時間が欲しい」と思うこともしばしばあります。でも考えてみたら、今日この日の子供には二度と会えない。そう思うと本当にかけがえのない時間を過ごさせてもらっているんだなと気づきました。これから子ども達との日々を、感謝を忘れずに笑顔を絶やさず楽しく過ごしていきたいです。本当に良い機会をいただきました。

